

「山麓会歩こう会(大学9回生)」

前年に続き 2019 年も雨に流れ、年 2 回の開催と惨憺たる 1 年で、メンバー に雨男に変身した者がいるようです

ところで、当歩こう会は 2020 年で 30 周年を迎え、一同達成感を感じながらも、足の方はすっかり衰えてしまい、Walking 会が Talking 会化しています。

[2019 年活動報告]

(1) 2019 年 3 月 29 日 (金) 大阪市の大川べり散策と花見 参加者 8 名

地下鉄谷町線「天満橋駅」に集合し、天満橋を渡った北岸に「将基島粗朶 水制跡」碑がある。ここが、明治初年にオランダ人技術者デ・レーケ他が、粗朶沈床による水制エを実施し、淀川治水に大いなる貢献をした所である(この時代、今の大川は淀川であった)。

この碑から、大川右岸の桜並木道を上流へ進み、造幣博物館(ここの造幣局は、硬貨・勲章等の製造工場で、初代総裁は由利公正で、龍馬に抜擢された頃の旧姓は三岡次郎)を訪ねる。ここは「造幣局の桜」で有名だが、ソメイヨシノより遅咲きの八重桜 この造幣局の北側は現在 OAP となっているが、1990 年代までは三菱金属(現三菱マテリアル)大阪精錬所があり硬貨の原料である銅・アルミを供給していた。

造幣博物館を出て、泉布館(歴史的建造物)を訪ね、桜宮橋(銀橋)を渡り、大川左岸を下流へ向かい、大阪市立藤田邸跡公園(藤田伝三郎男爵の邸宅跡・心中天の網島の舞台)を訪ねた。

満開の桃の花の下で、緑酒を交しながらの国内外の政治談議に花が咲いた。最近では毛馬開門の内部を覗いたり中書島の濠川・三栖開門を訪ねたり、産業遺産を見て回る事が多い。

(2) 2019 年 5 月 31 日 (金) 大阪市北区梅田地区・中之島・北浜散策 参加者 9 名

先ず JR 大阪駅に集合し、変貌著しい駅界隈を訪ねた。

ステーションビルの屋上の展望所と菜園を訪ね、桜橋・曾根崎新地→中之島→大阪市役所・中央公会堂・梅檀の木橋→適塾を経由地下鉄北浜駅へ。

これより、地下鉄堺筋線で通称天六駅(天神橋筋六丁目駅)へ出て、「大阪くらし今昔館」(江戸時代、天保年間の大坂の町を実物大で再現した空間で人気がある)へ。

それから、天神橋筋四丁目の「すし半」で昼食会の後散会。

(3) 忘年会 2019 年 11 月 22 日 於：すし半 参加者 7 名(雨天により)

[2020 年活動予定]

4 月：大阪市立長居公園・同植物園

5 月：奈良市万葉植物園他

9 月：未定

11 月：京都市白川河畔・無鄰菴他

以上